

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(市町総括表)
【単独・連携事業】

市町名	益子町
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	合計
1	おもてなし補助金 (益子夜市)事業	総事業費	0	0	673,580	640,630	862,324	2,176,534
		うち市町支出額	0	0	300,000	300,000	300,000	900,000
		うち県交付金	0	0	0	150,000	150,000	300,000
2	おもてなし補助金 (ましこde〇〇)事業	総事業費				602,186	497,073	1,099,259
		うち市町支出額				300,000	244,181	544,181
		うち県交付金				0	110,314	110,314
3		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	0	0	673,580	1,242,816	1,359,397	3,275,793
		うち市町支出額	0	0	300,000	600,000	544,181	1,444,181
		うち県交付金	0	0	0	150,000	260,314	410,314

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	益子町
事業名	おもてなし補助金(益子夜市)事業
事業主体の名称	益子夜市2025実行委員会
代表者の名称	実行委員長 大塚和美
事業主体の所在	栃木県芳賀郡益子町益子1539-2
事業主体の概要	・団体の目的:町内の事業者や町民の outlet、お祭りの若組による山車の展示等を通して、益子の魅力を提案することにより、観光客が少ないといわれる夏季期間や夜間の集客のほか、来町者やリピーター、次年度の町内で開催する祇園祭への参加者を増やすことで関係人口の増加を目的とする。 ・設立年月日:平成25年 ・構成員等:地域住民、観光関係者13名
当該事業に係る地域の現状と課題	陶器市や花畑イベントなど日帰り客が多くなるイベントに観光客が偏っており、観光客入込数の調査結果をみても明らかである。こうした状況の中、一年の中でも特に夏場・夜間という集客が弱い時間帯に、益子焼の販売店が集中する城内坂エリアで町内の事業者や町民が協力するイベントを開催し、観光客やリピーターの増加だけでなく、益子の伝統文化や音楽に触れる機会も同時に設けることで、益子のファンを増やし、来場者自らが地域内のお祭りに参加する等関係人口の増加も図っていく必要がある。
事業目的	町内の様々なジャンルの事業者、町民が協働でつくる手作りのイベントを実施し、町内外から多くのお客様を誘引し、普段なかなか知ることのできない町の魅力を知ってもらうだけでなく、町にゆかりのあるアーティストのライブや、町の伝統文化でもある祇園祭で実際に使用する山車の展示および、引き回し体験等を通じて、益子町のファンを獲得することで、イベントを通して町内での消費を促すだけでなく、次年度の祇園祭への参加や、その他の様々な行事に自発的に関わってくれる人を増やすことを目的とする。
事業概要	【令和6年度】 益子夜市の実施。 実施日:令和6年8月10日18:00～21:30 会場:益子町城内坂通り 概要:城内坂を歩行者天国にし、演奏や町内各団体による企画イベントを行い、来場者をおもてなしをした。 実施内容:ライブ:益子にゆかりのあるアーティストによるストリートライブ マルシェ:町内外の飲食店、農園、商工会、祭若組等による飲食の提供 その他、祇園祭で城内地区が実際に使用する山車の展示、引き回し体験、イベントラジオ放送や受付案内 【令和7年度】 益子夜市の実施。 実施日:令和7年8月9日18:00～21:30 会場:益子町城内坂通り 概要:城内坂を歩行者天国にし、演奏や町内各団体による企画イベントを行い、来場者をおもてなしをした。 実施内容:ライブ:益子にゆかりのあるアーティストによるストリートライブ マルシェ:町内外の飲食店、農園、商工会、祭若組等による飲食の提供 その他、祇園祭で城内地区が実際に使用する山車の展示、引き回し体験、イベントラジオ放送や受付案内 関係人口 【1-d】参加・交流型、【1-e】趣味・消費型
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【目標】風土に根ざした産業をつくる 【KPI】観光客入込数 291万人(令和元年度)→340万人(令和7年度)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳				(単位:円)	
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	イベントの実施(益子夜市)	イベントの実施(益子夜市)	イベントの実施(益子夜市)		イベントの実施(益子夜市)
事業費	673,580	640,630	862,324	2,176,534	700,000
市町支出金 (ソフト事業分)	300,000	300,000	300,000	900,000	300,000
うち県交付金	0	150,000	150,000	300,000	
市町支出金 (ハード事業分)	0	0	0	0	0
うち県交付金	0	0	0	0	
その他自主財源等	373,580	340,630	562,324	1,276,534	400,000

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支予算書)

市町名	益子町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	おもてなし補助金(益子夜市)事業	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町支出金(おもてなし補助金)	300,000	
事業収入	362,000	テント出店料収入
協賛金	200,000	
自己負担額	324	
計	862,324	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	320,000	160,000	80,000	160,000	ステージ演奏謝金
印刷製本費	241,428	120,714	60,357	120,714	チラシ・ポスター制作
委託料	237,180	19,286	9,643	217,894	警備、看板製作
消耗品費	6,156	0	0	6,156	各種消耗品
保険料	49,210	0	0	49,210	イベント保険
手数料	8,350	0	0	8,350	振込手数料、収入印紙
計	862,324	300,000	150,000	562,324	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	益子町
事業名	おもてなし補助金(ましこde〇〇)事業
事業主体の名称	ましこde〇〇実行委員会
代表者の名称	実行委員長 菅原 ゆり恵
事業主体の所在	栃木県芳賀郡益子町益子1539-2
事業主体の概要	・団体の目的:令和6年に実施した「ましこdeカレー」をきっかけに、「ましこde〇〇」をパッケージとして、益子の農と食をテーマにしたイベントを開催する。イベントをとおして益子町の魅力を広く発信し、来町者やリピーターを増やすことで関係人口の増加を図るとともに、益子町食品加工センターにおいて新商品の開発や、道の駅ましこや町内飲食店への日常的な集客につなげる。 ・設立年月日:令和6年 ・構成員等:観光関係者14名
当該事業に係る地域の現状と課題	陶器市や花畑イベントなど日帰り客が多くなるイベントに観光客が偏っており、観光客入込数の調査結果をみても明らかである。一方で、それ以外の期間における観光客の動きは鈍く、年間を通じた観光誘客に課題がある。また短期的な観光消費にとどまらず、町の魅力に継続的に触れ、再訪や他者への情報発信を自発的に行ってくれる益子のファンを増やす必要がある。このような背景のもと、通年で魅力のある農と食を通じたイベントを継続的に実施し、特定期間の観光集中を緩和しつつ町に愛着を持つ人々を増やすことにより、関係人口の増加も図っていく必要がある。
事業目的	本事業では「ましこde〇〇」という統一したパッケージのもと、地域資源である農と食を活用したイベントを開催することで、益子町の魅力を町内外に発信し、観光の通年化を図る。特定の期間に偏る観光客の来訪を平準化するとともに、イベントを契機とした新商品の開発や町内飲食店への継続的な集客を促進する。また、イベントを通じて益子町の魅力を発信することで、町に愛着を持つファンの拡大を目指し、関係人口の創出に寄与することを目的とする。
事業概要	【令和6年度】 ましこdeカレー 実施日:令和6年6月2日11:00～15:00 会場:益子観光南駐車場 概要:益子の食のブランド化推進をPRするためのマルシェ的イベントを実施した。 実施内容:町内飲食店や農家など、約20軒が出店し販売を行った。 【令和7年度】 ましこdeミート 実施日:令和7年6月8日11:00～15:00 会場:益子観光南駐車場 概要:益子の食のブランド化推進をPRするためのマルシェ的イベントを実施した。 実施内容:今回は「ましこdeミート」と題し、イベントを開催する。、「肉」をテーマに、町内の飲食店23店舗が創意工夫を凝らしたメニューを販売。益子の農と食文化や魅力ある飲食店をPRし、関係人口の創出を図った。 【令和8年度】 ましこde〇〇 実施日:未定 会場:未定 概要:益子の食のブランド化推進をPRするためのマルシェ的イベントを実施する 実施内容:令和7年度同様の目的でイベントを開催。テーマは未定であるが、「ましこde〇〇」をパッケージとして、益子の農と食文化を発信する。 関係人口 【I-d】参加・交流型、【I-e】趣味・消費型
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【目標】風土に根ざした産業をつくる 【KPI】観光客入込数 291万人(令和元年度)→340万人(令和7年度)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳					(単位:円)	
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度	
事業内容		イベントの実施(ましこdeカレー)	イベントの実施(ましこdeミート)			イベントの実施(益子夜市)
事業費	0	602,186	497,073	1,099,259	700,000	
市町支出金 (ソフト事業分)	0	300,000	244,181	544,181	300,000	
うち県交付金	0	0	110,314	110,314		
市町支出金 (ハード事業分)	0	0	0	0	0	
うち県交付金	0	0	0	0		
その他自主財源等	0	302,186	252,892	555,078	400,000	

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支予算書)

市町名	益子町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	ましこde〇〇実行委員会	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町支出金(おもてなし補助金)	244,181	
事業収入	252,892	販売 テント出店料収入
計	497,073	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	30,000	15,000	7,500	15,000	出演料
印刷製本費	124,137	62,068	31,034	62,069	チラシ・ポスター印刷代
委託料	31,400	15,700	7,850	15,700	音響・物販・ゴミ処理
消耗品費	3,204	1,602	801	1,602	会場設営用
原材料費	46,402	23,201	0	23,201	販売用原材料仕入れ費
使用料・賃借料	157,170	78,585	39,292	78,585	会場使用料
広告宣伝費	72,930	36,465	18,232	36,465	
保険代	22,420	11,210	5,605	11,210	
食糧費	9,410	350	0	9,060	スタッフ飲料代
計	497,073	244,181	110,314	252,892	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号ー5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合